

CRIME & DIAMOND



「聞いてくれ、俺の話。」

CHRISTIAN SLATER TIM ALLEN PORTIA DE ROSS RICHARD DREYFUSS

おすぎ さん(映画評論家)

ワクワクする程、面白く、映画好きならドキドキシーンの連続で満足度1000%の嬉しい快作!!

テリー伊藤 さん(演出家)

なんて粋でドキドキする映画なんだ!
何か面白い話をしたら、命を助けてやると殺し屋に言われたら…。
その答がこの映画にあるのだ!

マギー さん(ジョビジョバリーダー)

オレが江戸っ子なら「粋だねェ!」と絶賛。
小粋を超えたド粋映画でい!



あなたの映画への愛情を試す頭脳派クライムムービー

クライム&ダイヤモンド

クリスチャン・スレーター = タイム・アレン = リチャード・ドレイファス = ポーシャ・デ・ロッシ

FIREWORKS PICTURES and PETER MOFFATT PRESENT A FIREWORKS ENTERTAINMENT / TASCA PICTURES PRODUCTION in association with NICHOL MOON FILMS A film by CHRIS VER WIEL CHRISTIAN SLATER RICHARD DREYFUSS PORTIA DE ROSS and TIM ALLEN "WHO IS CHERS TRUITY" RUPAK DAILY CONNOLLY "MY HANBY FREEMAN"
"BOSS RONCICELLI" & C. "BETSY COLE" "CHARLES ROSEN" "JERRY ZEINSKY" "BENJAMIN WARE" "MARY JO SLATER" "TONY THATCHER" "MICHAEL PHILIP ERIC SANDY" "DANIEL DIAMOND" "JAY FRESTONE" "ADAM HARGRE" "MATTHEW GORNALD" "ROBERT SINKAL" "DAN GROOM" "CHRIS VER WIEL"

©2008 GT PRODUCTIONS, INC. ALL RIGHTS RESERVED. 提供: アト エンタテインメント 配給: ガガコミュニケーションズ www.gaga.ne.jp GAGA

CRIME & DIAMOND

フィルム・ノワール×コメディ×ロマンス×ヤング映画＝クライム&ダイヤモンド

過去の名画への 愛情溢れるオマージュから、 この映画は生まれた。



名のあるキャストが一介の新人監督であるクリス・バー・ヴェルの作品に出演したのには訳がある。全ては監督クリス・バー・ヴェルの映画への情熱溢れる脚本が引き金になっている。バー・ヴェルのオリジナル脚本による「クライム&ダイヤモンド」は、クライムサスペンス、コメディ、ロマンス、アクションなどの様々な要素を絶妙にミックスして、過去の名画へのオマージュを捧げた作品といえる。

ホテルの一室で映画フリークの殺し屋に追い詰められた男は、自分の物語を語り始める。

それは、過去の名画以上にドラマティックな、ことの顛末だった…

お人好しな偽造詐欺師、映画フリークの殺し屋、マジックを駆使するダイヤ強盗と、その純情な娘、妖艶なドラッグ・クイーン、アクの強い検死官など個性的なキャラクターが入り混じり、男のストーリーは進んでいく。

そして、男の語る物語は、彼自身の窮地を救うことができるのか？

出演は、妙にお人好しな偽造詐欺師がはまり役のクリスチャン・スレーター、映画フリークな殺し屋にティム・アレン。アカデミー賞受賞の名優リチャード・ドレイファス、「アリー・マイラブ」のクールな弁護士ネル・ポーター役で人気上昇中のポーシャ・ドローシ。

監督・脚本も、本作が劇場用長編映画デビューとなるクリス・バー・ヴェル。

構想から映画化まで10年。映画への愛情を詰め込んだ本作品は、ときに往年の犯罪映画の様相を呈し、あるときはロマンティックな名画の雰囲気を感じさせる。



最強の映画フリーク!? 殺し屋 毒舌ジムの語る名画の数々、 台詞も場面も、全てが『クライム&ダイヤモンド』に詰まっている。

『脱出』

■1972年/監督ジョン・ブアマン/出演ジョン・ボイド、パート・レイノルズ
ダム建設のため消えてしまう河の激流を、カヌーで下ってみようという計画した4人の男たち。気軽な遊びが、山の住人とのいざこざから、壮絶な殺し合いに発展する。「クライム&ダイヤモンド」の冒頭と終盤に登場する、極限状況に追いこまれた男たちの姿を描く異色のアクション作品。

『深夜の告白』

■1944年/監督・脚本ビルリー・ワイルダー/出演バーバラ・スタンウィック
保険勧誘員のウォルターは、ある日知り合った人妻と共謀して保険金殺人を計画し、夫を殺害する。しかし完全犯罪に思われたこの計画にも穴があった…。ビルリー・ワイルダー初期の作品で、溺死の主人公の回想で物語が進行する。「クライム&ダイヤモンド」の回想形式に影響を及ぼしたと思われる。

『ラスト・シューティスト』

■1976年/監督ドン・シーゲル/出演ジョン・ウェイン、ジェームズ・ステュアート
1999年にガンで世を去ったジョン・ウェインの遺作西部劇。末期ガンに宣告された名うての老ガンマンが、彼を殺して名を挙げようとする悪党一味に果たした状を送りつける。ジョン・ウェインは、ジムが地下鉄でチェンバラを撃退するときに引き合いにだされる。ジムは、相当なジョン・ウェインファンらしい。

『天国からきたチャンピオン』

■1978年/監督・脚本ウォーレン・ベイティ/出演ウォーレン・ベイティ
天使長の手違いにより、突然死んでしまったアメフト選手ジョー。天国に行き、肉体を失った彼は、青葉実家の体に移る…。腕の立つ殺し屋なのに運もろいジムの一面が垣間見えるハートウォーミングなファンタジー作品。

『マルタの鷹』

■1941年/監督・脚本ジョン・ヒューストン/出演ハンフリー・ボガード
私立探偵サム・スぺードのもとに転がり込んだ影像「マルタの鷹」をめぐる策謀と争奪戦を描く、ハードボイルド小説の傑作を映画化したミステリー映画の代表的作品。フィンチが、自分の命を賭すマフィアの目的がビデオだと気がつくシーンで引用される。「クライム&ダイヤモンド」に遡る往年のハードボイルド映画テイストを象徴している。

『サンセット大通り』

■1950年/監督・脚本ビルリー・ワイルダー/出演グロリア・スワンソン、ウィリアム・ホールデン
大スターの豪華な邸宅が並ぶサンセット大通りの荒れ果てた邸宅を舞台に、そこに逃げ込んだ、売れない脚本家と、そこに暮らすサイレント時代の女優と、その夫であるかつての大監督の奇妙な関係を描くハリウッド内幕物語。ビルリー・ワイルダーの軽妙な語り口は、クリス・バー・ヴェル監督も大いに参考にした模様。

『特攻大作戦』

■1967年/監督ロバート・アルドリッチ/出演リリー・マーヴィン、アーネスト・ボークナイン
ノルマンディー上陸作戦の最前線で、連合軍のライスマン少佐が前科者たちを集めた部隊を結成して、敵軍の破壊工作を敢行する戦争アクション大作。骨太な男たちを描く往年の名画は、殺し屋ジムもお気に入り。本作品の台詞を、ターゲットを追い詰めた時の決めの言葉に使っている。

『ティファニーで朝食を』

■1961年/監督ブレイク・エドワーズ/出演オードリー・ヘプバーン
コールガールのホリと、彼女の住むアパートに越してきた若手小説家の恋を描く、都会派ラブ・ストーリー。ティファニーのショーウィンドーでパンをかじるヘプバーンの姿はあまりにも有名。「君は僕のものだ」「人は所有できないわ」という名台詞が「クライム&ダイヤモンド」で再現される。

GAGA
communications inc.

心齋橋 シネマ・ドウ

TEL/FAX : (06)-6251-3789